



一日体験入学を7月29日に実施、生徒会中心の活動が光る！

今年の体験入学は生徒会が中心となって学校紹介や全体の進行してくれました。また、各部活動代表者が動画とスピーチで部活動紹介を行うなど、それぞれの趣向を凝らしたPRが見られました。各紹介を担当した人たちが、心臓をバクバクさせながらも中学生へ想いを伝えてくれたおかげで、保護者の方や中学生たちからは「本校生徒の様子や学校の雰囲気がよくわかった」との感想をいただくことができました。また、「地域創造学」「音楽」「社会」の授業体験では、先生方の個性が光る「中学生が真ん中の授業」が楽しく展開され、参加した中学生から大変好評でした。

この日は、住田町内の商店さんのご厚意で、参加した中学生のみなさんはもちろん、ご家族や引率の先生、在校生や職員にも「かき氷」のお振る舞いがありました。蒸し暑い一日に一時の涼がありがたい！！また、住高ハウス〇〇では、以前レクデーで好評だったクリームソーダワークショップを開催。以前体験した在校生が中学生をサポートしました。住高生の放課後の過ごし方を少しだけ体験してもらうこともできました。

今年の参加者は、昨年に比べて2割増となりました。このイベントによって、より多くの方々に住田高校の魅力を知ってもらえたことを大変うれしく思います。

ボランティア活動紹介



体験授業（社会）



体験授業に参加して（中学生の感想より）

ペリー来航という中学でも習った内容でしたが、なぜ開国をしに来たのかや船のつくり注目したことや歴史的人物をキャラクターに例えたりすることでとても興味が沸いたし、知りたいと思う気持ちが強くなりました。先生がフレンドリーで、あっという間に時間が過ぎました。

国際交流レク紹介



第27回海外派遣報告



住高クイズ開催中！



地域産業見学会

2年生が、夏季休業中の7月25日に管内の企業、龍振鋳業(株) 袋下山鋳山、阿部長商店、大船渡食品の見学会に出かけました。地域の企業を実際に見ることで生徒たちの社会に対する視野を広げることができました。



住田町中学生・住田高校海外派遣事業(第28回海外派遣事業)結団式

9月2日(月)18:00から、住田町役場町民ホールで結団式が行われました。今年の海外派遣は住田中学校との合同で、行き先もオーストラリアからアメリカ・カルフォルニア州・サンディエゴ市に変更となりました。今回派遣されるのは住田高校から古澤友稀菜さん(2年)と金野恵人さん(1年)、住田中学校からは小野一花さん、大村宙見さん、菊池真由さんの5名です。引率は住田町教委主任の美野マークさん、本校コーディネーターの國廣朱音さんが務めます。

以下、参加する住高生の決意表明をご紹介します。

古澤さん「私がこの事業に参加を志望したのは、日本とアメリカの文化の違いを学び、多様性について理解を深めたいと思ったからです。学びたいことはアメリカの文化と歴史、そして自身の進路の幅を広げるためにも苦手としている英語を学びたい。せっかくの機会を頂いたので、何も得てこなかったということがないようにしたいです。学びも大切ですが、アメリカという土地を自分なりに楽しめたらと思っています。」

金野さん「今回、自分がこの事業に参画しようと思ったのは、海外と日本の文化の相違や共通点を見つけ出すこと、そして国際的な視野を広げることなどからです。自分は高田で防災マイスターの活動をしているので、日本の誇る防災について外国人に学んでほしいし伝えたいと考えています。」

派遣期間は来年1月9日(木)~17日(金)の9日間で、ホームステイしながら現地の生徒との交流と英語研修、国際理解に関する研修が予定されています。



★下記の SNS でも「住田高校」の活動について絶賛公開中!どうぞご覧ください!

【Instagram】



【住田高校 note】



【Facebook】



【住高ハウス LINE】



住高ハウス〇〇

まるまる通信

住高ハウスの
情報をまるっ
とお届け！

【 全国へ住高の魅力をPR！ 東京で開催 地域みらい留学フェスに参加 】

8月24日(土)25日(日)の両日、東京都渋谷区の国立オリンピック記念青少年総合センターで開催された
※地域みらい留学高校進学フェス in 東京2024に参加しました。

全国から約70校が参加するなか、住田高校ブースには、学校長・住田町教育委員会教育長・教育コーディネーター3人、今年度地域みらい留学制度で入学している生徒2人が立ちました。

1日目に参加した本校留学生の2人は、自分の体験や想いを込めたプレゼンテーションをしてくれました。

2日目は留学生の保護者様も駆けつけてくださり、全国各地から集まった中学生や保護者を対象に、住田高校の魅力や特色を発信しました。

両日合わせて20組の方にお越しいただき、一人ひとりの個性を尊重する教育、白ワイシャツに紺色のブレザーを着用し、校章のワッペンをつければ、スカートもスラックスも自由度の高い着こなしができる「パーソナルユニフォーム」、給食の無償提供など住田町からの手厚い支援など、住田高校の良さを知っていただく大変有意義な場となりました。

「いわて留学」として、岩手県教育委員会では、岩手県立高等学校の入学者選抜において、県外からの志願者を15校で募集しています。今後も、住田町は住田高校と連携をはかりながら県外からの留学生募集にも力をいれまさらなる魅力あふれる学校づくりに挑戦していきます！

※地域みらい留学とは

都道府県の枠を越えて、地域の学校に入学し、充実した高校生活を送るプログラム。

留学先は日本各地で、学校と地域が協働して魅力ある教育改革に挑戦し、全国からも入学生を募集している公立高校である。今年度全国145校が留学先として登録されています。その地域での新しい出会い、そこでしかできない体験を通じて、地域みらい留学生たちは「社会的実践力」を身に着けます。高校進学の選択肢を広げ、生徒に新しい学びの環境をつくり、過疎地域の課題解決へつながる取り組みの1つとして住田町も参加しています。

(国立オリンピック記念青少年総合センターにて)





住田高校現地訪問

魅力を
実感

随時開催

文化祭もあります

住田高校の魅力を実際に見て・感じるができる
機会となっています！ご参加お待ちしております！

文化祭

10月5日(土)

プログラム

- ✓ ダンス
- ✓ 模擬店
- ✓ 各クラスの出し物・展示 など

個別現地訪問

皆様のご都合に合わせて、個別の
現地訪問も随時開催しています！
内容は学校・下宿先見学等です。

お申込み・お問い合わせは、電話
／Eメール／右QRコードより、
お願いいたします。

【文化祭／現地訪問 問い合わせ先】

住田高校・副校長（三上 浩永）
E-mail：ptf9-hirohisa-m@iwate-ed.jp
TEL：0192-46-3141

▼公式SNS・Follow Me▼



住田高校 個別相談室！

